

施工の際は、本分電盤に同梱の『住宅用分電盤 施工説明書』『パールテクト 施工説明書』も必ずお読みください。

■安全上のご注意

⚠ 注意



厳守

- ブレーカの電源側プラグイン端子はバーへ確実に差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。
- ブレーカの負荷側連結端子に電線を接続する場合、オレンジ色の接続完了表示が出るまで電線を奥まで差し込んでください。差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。



禁止

- 本端子台は当社製パールテクトブレーカ専用部品です。
~~当社製パールテクトブレーカ以外のブレーカは取り付けできません。~~無理に取り付けた場合、火災のおそれがあります。

■施工上のご注意

⚠ 注意



厳守

- 電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物および雨水等が分電盤、遮断器内部に入らないように施工してください。
感電、火災、不動作のおそれがあります。
- 配線作業は電源を切り、電気が通電されていないことを確認してから行ってください。
感電のおそれがあります。

■保守・点検上のご注意

⚠ 注意



厳守

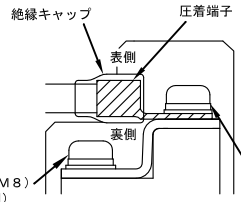
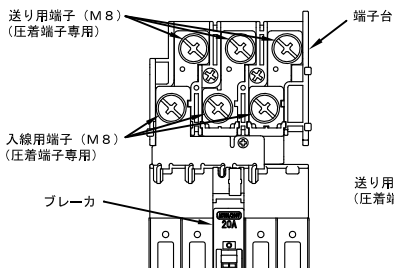
- 保守・点検は、専門知識を有する人が行ってください。
- 保守・点検は、電源を切り、電気が通電されていないことを確認してから行ってください。
感電、短絡のおそれがあります。

1. 端子台への電線接続

〔1〕端子台への電線接続について

- ・端子台へ入線電線を接続する場合は、入線用端子（M8）へ適正なサイズの圧着端子・絶縁キャップを使用し接続を行ってください。
- ・入線用端子（M8）へ電線を接続する場合は、下図のように圧着端子の表側を上向きになるよう接続してください。
- ・入線用端子（M8）、送り用端子（M8）の端子ねじは適正締付トルク範囲内で確実に締め付けてください。

適正締付トルク 5.5～7.0 N・m



電線 (呼び断面積mm ²)	適合圧着端子
8	R8-8
14	R14-8
22	R22-8
38	R38-8S

⚠ 注意



厳守

- 端子ねじは適正締付トルク範囲内で確実に締め付けてください。
端子ねじの締め付けが不十分な場合、火災のおそれがあります。

〔2〕定格適合電線

定格適合電線	38mm ²
--------	-------------------

〔3〕端子台容量

端子台容量	150A
-------	------

⚠ 注意



厳守

- 端子台へ接続する電線の種類、サイズは通電電流を勘案し適正なものを使用してください。火災の恐れがあります。

⚠ 注意



厳守

- 端子台への通電電流は端子台容量以下としてください。
火災の恐れがあります。

〔4〕配線について

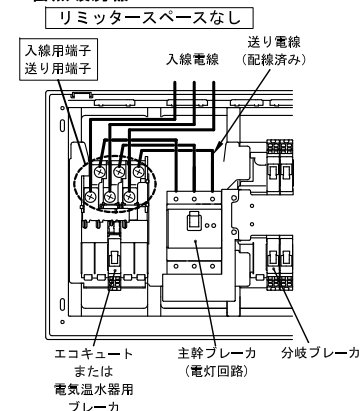
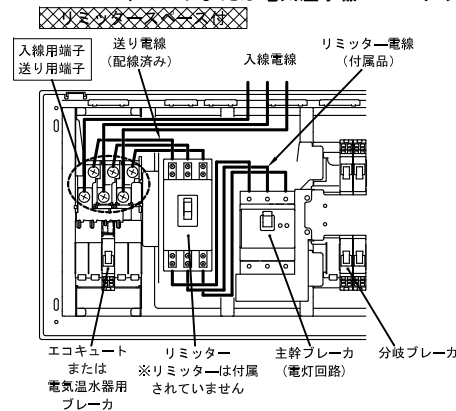
⚠ 注意



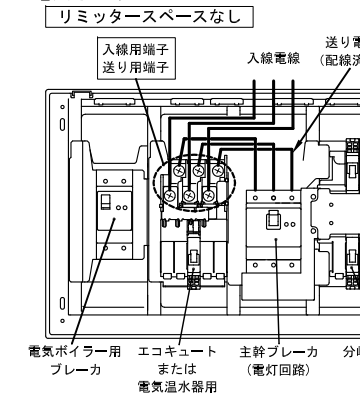
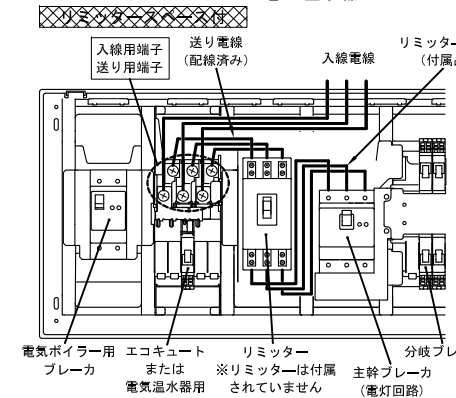
厳守

- 施工後、端子台の入線用端子・送り用端子の増締めを必ず行ない、端子ねじに緩みがないことを確認してください。
端子ねじに緩みがある場合、火災のおそれがあります。（適正締付トルク（M8）：5.5～7.0 N・m）

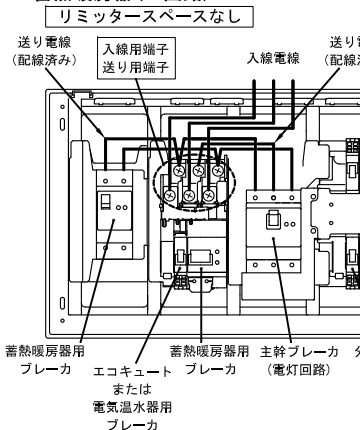
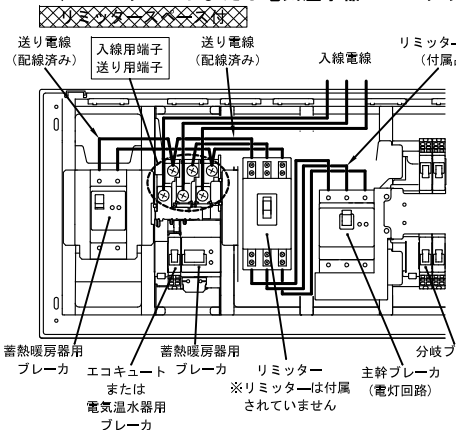
1) エコキュートまたは電気温水器＋IHクッキングヒーター エコキュートまたは電気温水器＋IHクッキングヒーター＋蓄熱暖房器



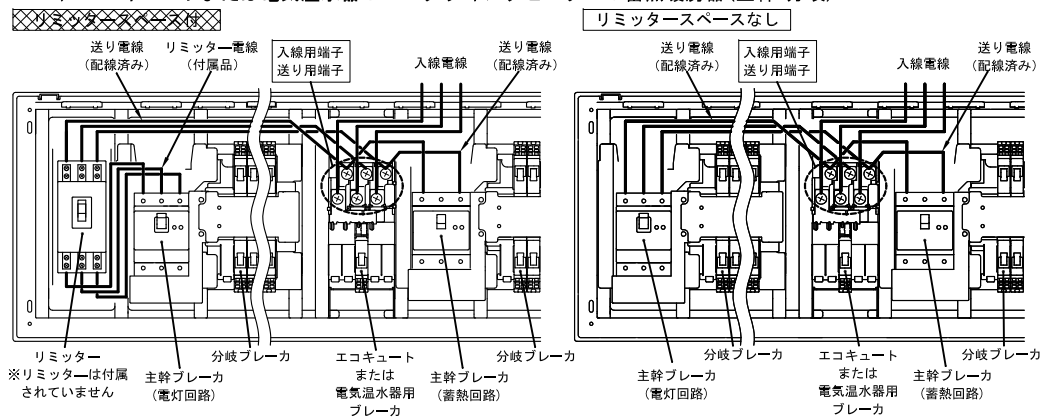
2) エコキュートまたは電気温水器＋IHクッキングヒーター＋電気ボイラー



3) エコキュートまたは電気温水器＋IHクッキングヒーター＋蓄熱暖房器（2回路）

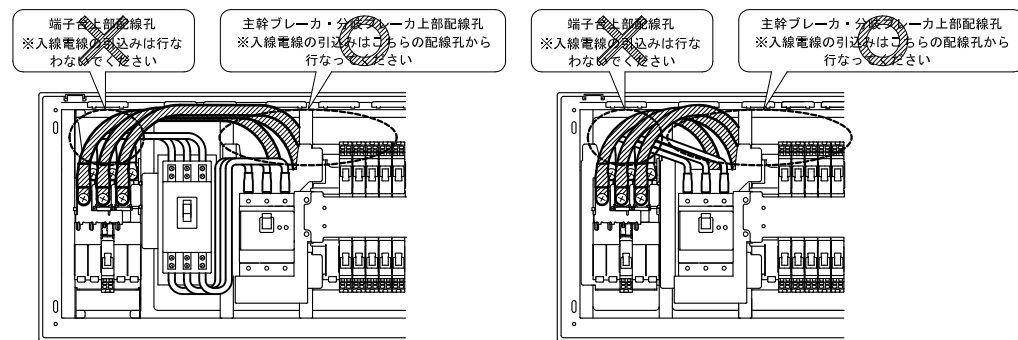


4) エコキュートまたは電気温水器＋IHクッキングヒーター＋蓄熱暖房器(主幹・分岐)



[5] 分電盤への入線電線の引込みについて

・分電盤への入線電線の引込みは主幹ブレーカまたは分岐ブレーカ上部配線孔から行なってください。
端子台上部配線孔からは入線電線の引込みは行わないでください。
無理な入線電線の引込みは分電盤の変形・破損の原因になります。



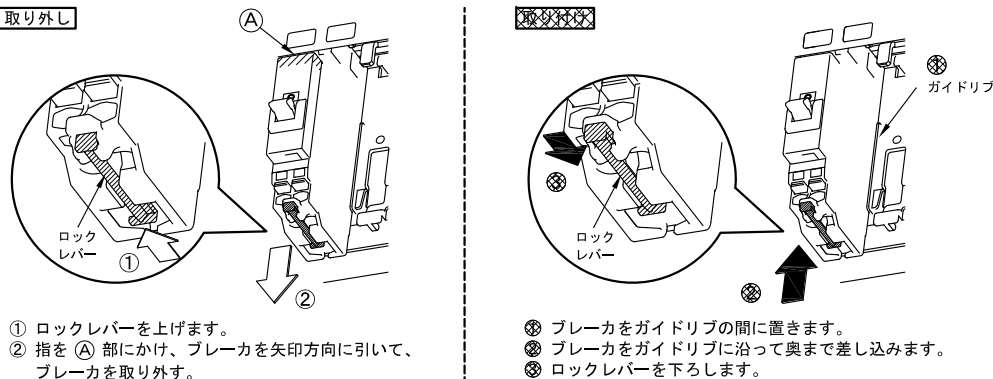
2. ブレーカの取り付け・取り外し

[1] ブレーカの取り付け・取り外しについて

注意

●ブレーカの取り付け・取り外しは必ず電気を通電していない状態で行なってください。
感電の恐れがあります。

取り外し



- ① ロックレバーを上げます。
- ② 指を(A)部にかけ、ブレーカを矢印方向に引いて、ブレーカを取り外します。

- ③ ブレーカをガイドリブの間に置きます。
- ④ ブレーカをガイドリブに沿って奥まで差し込みます。
- ⑤ ロックレバーを下ろします。

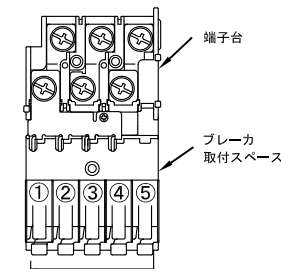
[2] ブレーカの交換・増設について

・端子台部分のブレーカを交換・増設する場合は下記一覧表のブレーカを取り付けてください。
下記一覧表以外のブレーカは取り付けできません。

取付可能ブレーカー一覧表

	品名	型式	取付可能スペース ※配号は右図参照
a	パールテクトブレーカ(配線用遮断器)	BC-1NA, BC-2NA	①、②、③、④
	パールテクト漏電ブレーカ(漏電遮断器)	GBC-1NA, GBC-2NA	
b	パールテクトブレーカ(配線用遮断器)	B-52NA	①-②、②-③ ③-④、④-⑤
c	パールテクト漏電ブレーカ(漏電遮断器)	GB-52NA	①-③、②-④ ③-⑤

※ a のブレーカを右図端子台のブレーカ取付スペース⑤(右端スペース)に取り付けても電流は流れません

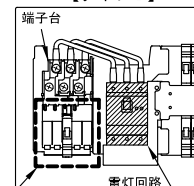


・端子台部分のブレーカを交換・増設する場合はブレーカの定格電流が下表の範囲を超えないようにしてください。

	主幹型式	定格電流	【B】蓄熱・エコキュート・電気温水器用ブレーカの定格電流の合計									
			20A	30A	40A	50A	60A	70A	80A	90A	100A	110A
【A】	GBU-53・1HEC	40A	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
		50A	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
	GBU-63・1HEC	60A	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
	GBU-73・1HKC	75A	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
	GBU-103・1HKC	100A	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

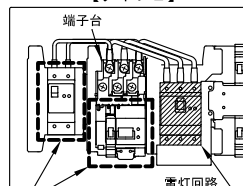
※ 蓄熱・エコキュート・電気温水器用ブレーカへの通電は定格電流の75%を超えないようにしてください。

【タイプⅠ】



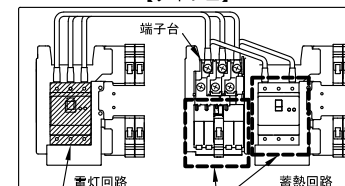
【B】蓄熱・エコキュート・電気温水器用ブレーカ
【A】主幹ブレーカまたはリミッター

【タイプⅡ】



【B】蓄熱・エコキュート・電気温水器用ブレーカ
【A】主幹ブレーカまたはリミッター

【タイプⅢ】

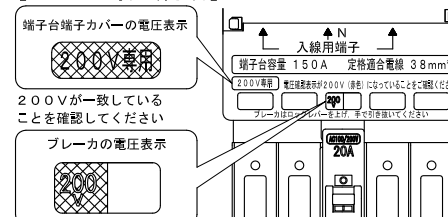


【A】主幹ブレーカまたはリミッター
【B】蓄熱・エコキュート・電気温水器用ブレーカ

[3] ブレーカの電圧表示の確認

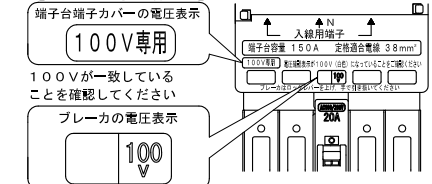
・端子台部分にブレーカを増設する場合、ブレーカと端子台端子カバーの電圧表示が一致していることを確認してください。
一致していない場合、電流は流れません。

【200V専用端子台】



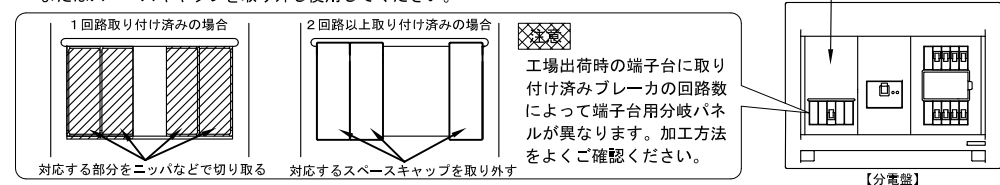
特殊仕様品では100V専用端子台の場合もあります。

【100V専用端子台】



[4] 端子台用分岐パネルについて

・端子台部分にブレーカを増設する場合、端子台用分岐パネルを下図のように加工またはスペースキャップを取り外し使用してください。



工場出荷時の端子台に取り付け済みブレーカの回路数によって端子台用分岐パネルが異なります。加工方法をよくご確認ください。

【分電盤】

テンパール工業株式会社

■本店 〒732-0802 広島市南区大州3-1-4 2
代表 TEL (082) 282-1341 FAX (082) 282-8680

技術問い合わせ窓口 TEL (082) 287-9110 FAX (082) 283-4534
受付時間 9:00~17:30 [月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)]